

Markdown 記法 サンプル集

tbpgr

目次

1	Markdown 記法サンプル集	3
1.1	見出し	3
1.1.1	記述例	3
1.1.2	表示例	3
2	見出し 1	3
2.1	見出し 2	3
2.1.1	見出し 3	3
2.2	箇条書きリスト	3
2.2.1	記述例	3
2.2.2	表示例	4
2.3	番号付きリスト	4
2.4	チェックリスト	4
2.4.1	記述例	4
2.4.2	表示例	4
2.5	引用	5
2.5.1	表示例	5
2.6	二重引用	5
2.6.1	記述例	5
2.6.2	表示例	5
2.7	pre 記法 (スペース 4 or タブ)	5
2.7.1	記述例	5
2.7.2	表示例	6
2.8	code 記法	6
2.8.1	記述例	6
2.8.2	表示例	6
2.9	強調: 	7
2.9.1	記述例	7
2.9.2	表示例	7

2.10	強調：	7
2.10.1	記述例	7
2.10.2	表示例	7
2.11	強調： + 	7
2.11.1	記述例	7
2.11.2	表示例	7
2.11.3	訂正	8
2.12	水平線	8
2.12.1	記述例	8
2.12.2	表示例	8
2.13	リンク	8
2.14	定義参照リンク	8
2.15	GitHub Flavored Markdown(GFM)	9
2.16	GFM:リンクテキスト簡易記法	9
2.16.1	記述例	9
2.16.2	表示例	9
2.17	GFM:取り消し線	9
2.17.1	記述例	9
2.17.2	表示例	9
2.18	GFM:pre 記法 (チルダ ×3)	10
2.18.1	記述例	10
2.18.2	表示例	10
2.19	GFM:pre 記法 (バッククォート ×3)	10
2.19.1	記述例	10
2.19.2	表示例	10
2.20	GFM:pre 記法 (シンタックスハイライト)	11
2.20.1	記述例	11
2.20.2	表示例	11
2.21	GFM:表組み	11
2.21.1	記述例	11
2.21.2	表示例	11
2.22	GFM:ページ内リンク	12
2.23	表	12
2.24	添付ファイル	12
2.25	水平線	12
2.26	注釈 [NG!→ OK]	13
2.27	PlantUML 記法 [NG!→ OK]	13
2.28	数式 [NG!→ OK]	15
2.29	参照	17

1 Markdown 記法サンプル集

1.1 見出し

1個から6個シャープで見出しを記述する。※シャープと見出し文字の間には半角スペースを1つ入れること

1.1.1 記述例

```
# 見出し 1
## 見出し 2
### 見出し 3
#### 見出し 4
##### 見出し 5
##### 見出し 6
```

1.1.2 表示例

2 見出し 1

2.1 見出し 2

2.1.1 見出し 3

■2.1.1.1 見出し 4

2.1.1.1.1 見出し 5 見出し 6

2.2 箇条書きリスト

ハイフン、プラス、アスタリスクのいずれかで箇条書きリストを記述可能。※ハイフン、プラス、アスタリスクと箇条書きの項目の間には半角スペースを1つ入れること

2.2.1 記述例

```
- リスト 1
  - ネスト リスト 1_1
    - ネスト リスト 1_1_1
    - ネスト リスト 1_1_2
```

- ネスト リスト 1_2
- リスト 2
- リスト 3

2.2.2 表示例

- リスト 1
 - ネスト リスト 1_1
 - * ネスト リスト 1_1_1
 - * ネスト リスト 1_1_2
 - ネスト リスト 1_2
- リスト 2
- リスト 3

2.3 番号付きリスト

数値 + 半角ドットで番号付きリストを記述可能。番号の内容は何でもいい。実際に表示される際に適切な番号で表示される。そのため、一般的にはすべて 1. **内容**で記載すると変更しやすく楽です。※数値 + 半角ドットと箇条書きの項目の間には半角スペースを 1 つ入れること

2.4 チェックリスト

- これからやるタスク
- 完了したタスク z

2.4.1 記述例

- 1. 番号付きリスト 1
 - 1. 番号付きリスト 1_1
 - 1. 番号付きリスト 1_2
- 1. 番号付きリスト 2
- 1. 番号付きリスト 3

2.4.2 表示例

- 1. 番号付きリスト 1
 - 1. 番号付きリスト 1_1
 - 2. 番号付きリスト 1_2
- 2. 番号付きリスト 2
- 3. 番号付きリスト 3

2.5 引用

```
> お世話になります。xxx です。
>
> ご連絡いただいた、バグの件ですが、仕様です。
```

2.5.1 表示例

お世話になります。xxx です。

ご連絡いただいた、バグの件ですが、仕様です。

2.6 二重引用

2.6.1 記述例

```
> お世話になります。xxx です。
>
> ご連絡いただいた、バグの件ですが、仕様です。
>> お世話になります。yyy です。
>>
>> あの新功能バグってるっすね
```

2.6.2 表示例

お世話になります。xxx です。

ご連絡いただいた、バグの件ですが、仕様です。> お世話になります。yyy です。> > あの新功能バグってるっすね

2.7 pre 記法 (スペース 4 or タブ)

半角スペース 4 個もしくはタブで、コードブロックを pre 表示できます

2.7.1 記述例

```
# Tab
class Hoge
    def hoge
        print 'hoge'
```

```
    end
  end

---

# Space
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
```

2.7.2 表示例

```
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
```

```
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
```

2.8 code 記法

バッククォートで文字列を囲むことでコードの一部を表示可能です。

2.8.1 記述例

インストールコマンドは ``gem install hoge`` です

2.8.2 表示例

インストールコマンドは `gem install hoge` です

2.9 強調：

アスタリスクもしくはアンダースコア 1 個で文字列を囲むことで強調します。見た目は斜体になります。

2.9.1 記述例

```
normal *italic* normal  
normal _italic_ normal
```

2.9.2 表示例

normal *italic* normal normal *italic* normal

2.10 強調：

アスタリスクもしくはアンダースコア 2 個で文字列を囲むことで強調にします。見た目は太字になります。

2.10.1 記述例

```
normal **bold** normal  
normal __bold__ normal
```

2.10.2 表示例

normal **bold** normal normal **bold** normal

2.11 強調： +

アスタリスクもしくはアンダースコア 3 個で文字列を囲むことで と による強調を両方適用します。見た目は斜体かつ太字になります。

2.11.1 記述例

```
normal ***bold*** normal  
normal ___bold___ normal
```

2.11.2 表示例

normal ***bold*** normal normal ***bold*** normal

2.11.3 訂正

これは 訂正 です。

2.12 水平線

アンダースコア、アスタリスク、ハイフンなどを3つ以上連続して記述することで水平線を表示します。※連続するハイフンなどの間にはスペースがあっても良い

2.12.1 記述例

```
***  
  
---  
  
---  
  
* * *
```

2.12.2 表示例

2.13 リンク

[表示文字](リンク URL) 形式でリンクを記述できます

```
[Google 先生](https://www.google.co.jp/)
```

Google 先生

2.14 定義参照リンク

Markdown の文書の途中に長いリンクを記述したくない場合は、同じリンクの参照を何度も利用する場合は、リンク先への参照を定義することができます。

```
[こっちから google][google]
```

その他の文章

```
[こっちからも google][google]
```

```
[google]: https://www.google.co.jp/
```

こっちから google その他の文章こっちからも google

2.15 GitHub Flavored Markdown(GFM)

GitHub Flavored Markdown(GFM) は GitHub の独自仕様を加えた Markdown 記法。以降、GFM と記載します。

2.16 GFM: リンクテキスト簡易記法

URL は記述するだけで自動的にリンクになります。

2.16.1 記述例

```
https://www.google.co.jp/
```

2.16.2 表示例

```
https://www.google.co.jp/
```

2.17 GFM: 取り消し線

チルダ 2 個で文字列を囲むことで取り消し線を利用できます。

2.17.1 記述例

```
~~取り消し線~~
```

2.17.2 表示例

取り消し線

2.18 GFM:pre 記法 (チルダ ×3)

2.18.1 記述例

```
~~~  
class Hoge  
  def hoge  
    print 'hoge'  
  end  
end  
~~~
```

2.18.2 表示例

```
class Hoge  
  def hoge  
    print 'hoge'  
  end  
end
```

2.19 GFM:pre 記法 (バッククォート ×3)

2.19.1 記述例

```
```  
class Hoge
 def hoge
 print 'hoge'
 end
end
```
```

2.19.2 表示例

```
class Hoge  
  def hoge  
    print 'hoge'  
  end  
end
```

2.20 GFM:pre 記法 (シンタックスハイライト)

チルダ、もしくはバッククォート 3 つの後ろに対象シンタックスの言語名を記述します。

2.20.1 記述例

```
~~~ruby
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
~~~
```

2.20.2 表示例

```
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
```

2.21 GFM:表組み

2.21.1 記述例

```
|header1|header2|header3|
|:--|--:|:--:|
|align left|align right|align center|
|a|b|c|
```

2.21.2 表示例

header1	header2	header3
align left	align right	align center
a	b	c

2.22 GFM: ページ内リンク

GitHub の Markdown を利用すると、見出し記法を利用した際にアンカーが自動的に作成されます。そのアンカーを利用したページ内リンクを簡単に作成できます。

```
## menu
* [to header1](#header1)
* [to header2](#header2)

<!-- some long code -->

[return to menu](#menu)
### header1
### header2
```

少し省略してありますが、こんなかんじの HTML になります。

```
<h2><a name="user-content-menu" href="#menu">menu</a></h2>
<a href="#header1">to header1</a>
<a href="#header2">to header2</a>

<!-- some long code -->

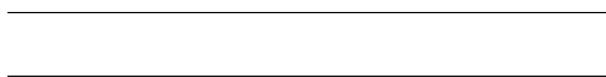
<a href="#menu">to menu</a>
<h3><a name="user-content-header1" href="#header1">header1</a></h3>
<h3><a name="user-content-header2" href="#header2">header2</a></h3>
```

2.23 表

TH(左寄)	TH(中央)	TH(右寄)
TD	TD 改行します	TD
TD	TD	TD

2.24 添付ファイル

2.25 水平線



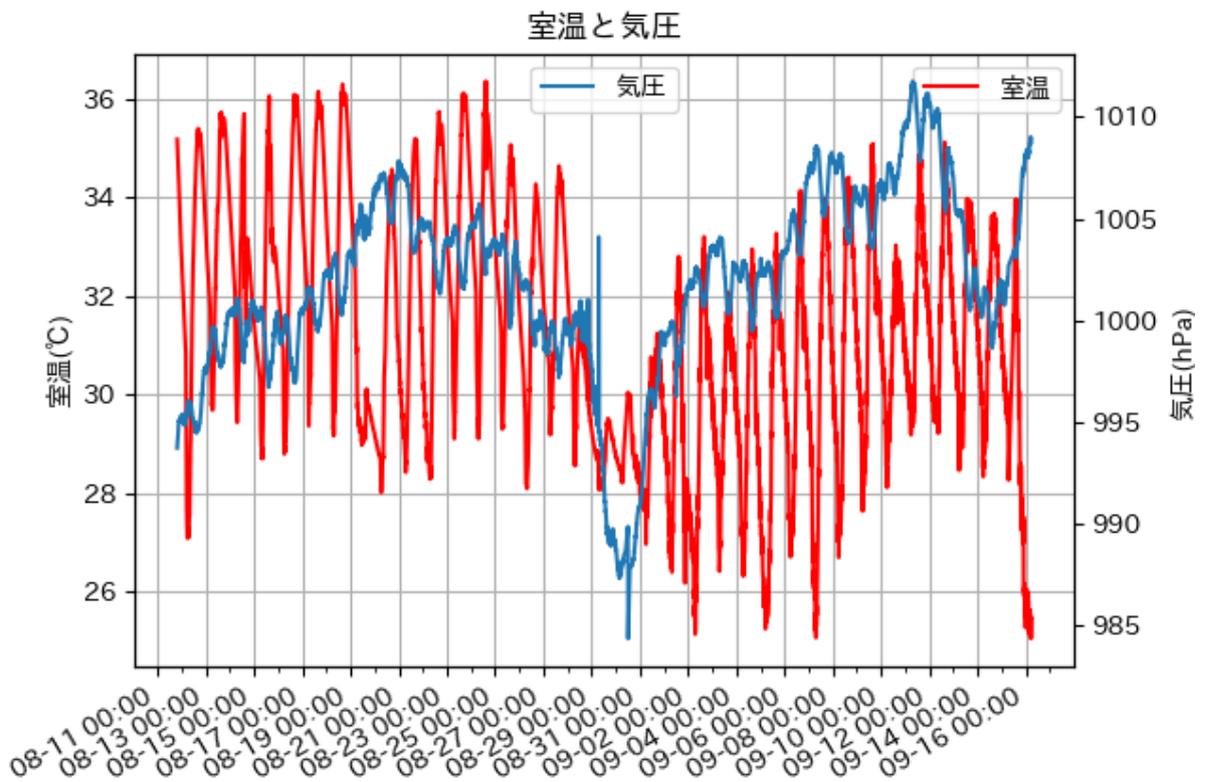


図1 室温と気圧

2.26 注釈 [NG!→ OK]

この引用は*1

2.27 PlantUML 記法 [NG!→ OK]

```
Alice -> Bob: Authentication Request
Bob --> Alice: Authentication Response
```

```
Alice -> Bob: Another authentication Request
Alice <-- Bob: another authentication Response
```

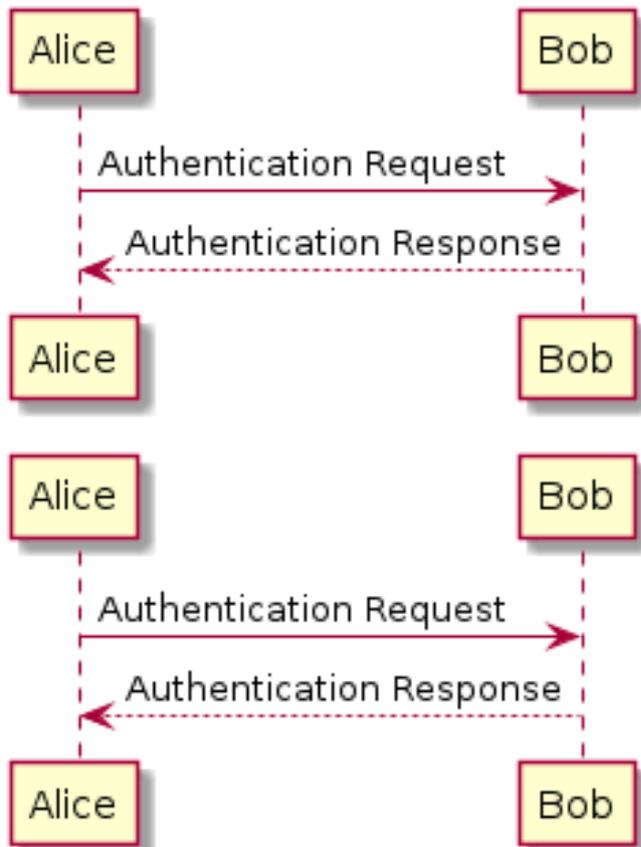
```
Alice -> Bob: Authentication Request
```

*1 ○を参照しています。と注釈を入れられる。

Bob --> Alice: Authentication Response

Alice -> Bob: Another authentication Request

Alice <-- Bob: another authentication Response





```

$pandoc kiho.md -o f3.pdf -V documentclass=ltjsarticle --pdf-engine=lualatex -N --
toc --highlight-style=tango --filter pandoc-plantuml
  
```

または、いったん uml ファイルを画像ファイル (ex.png) に変換して添付ファイルとして文書に取り込む。

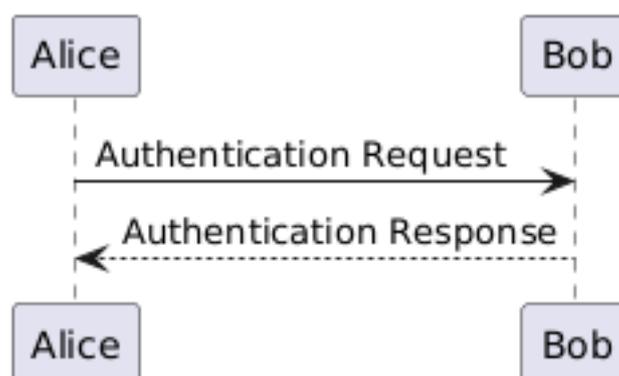


図2 PlantUML

2.28 数式 [NG!→ OK]

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

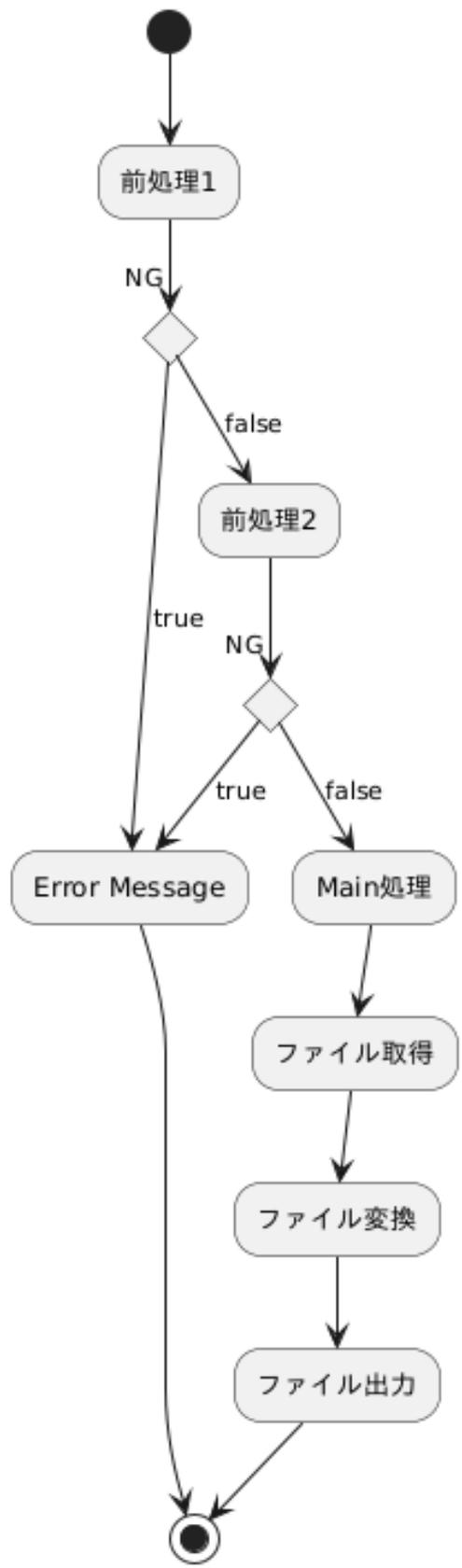


図3 PlantUML
16

The equation $1 + 1 \neq 3$ was used to calculate hoge index.

2.29 参照

Qiita での Markdown の使用について Qiita の目次生成機能について